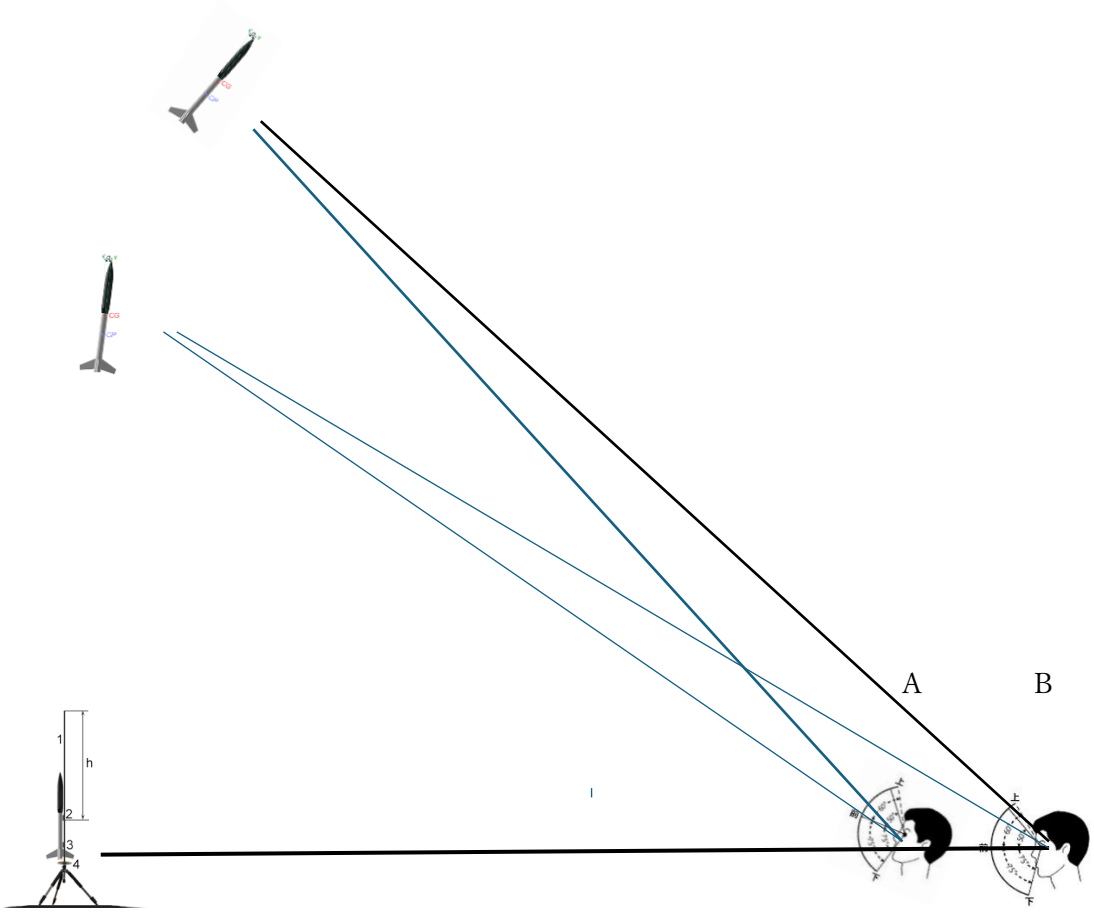
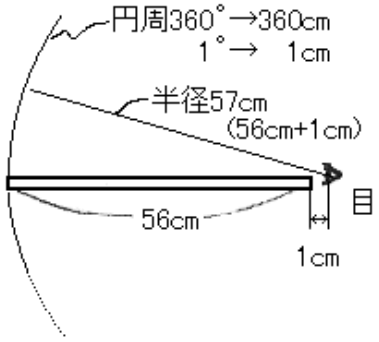
高度測定への配慮1;目の上下視野角を考慮して視線を20～30度程度上向きにして待機すると50度以上の計測が多少楽になる？。頭を動かさずに目玉だけでロケットを追尾する。

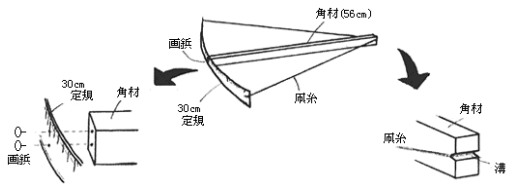


A 視線２０度程度上向き

B 視線０度

参考;星尺;星座の簡易な角度測定法を活用すると

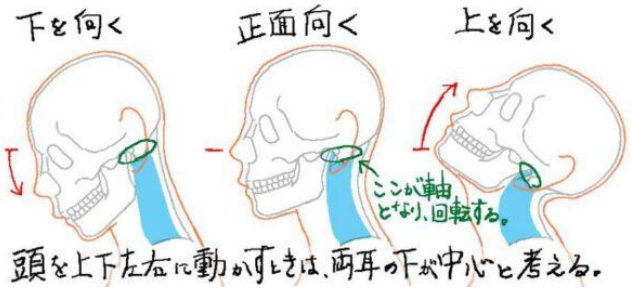




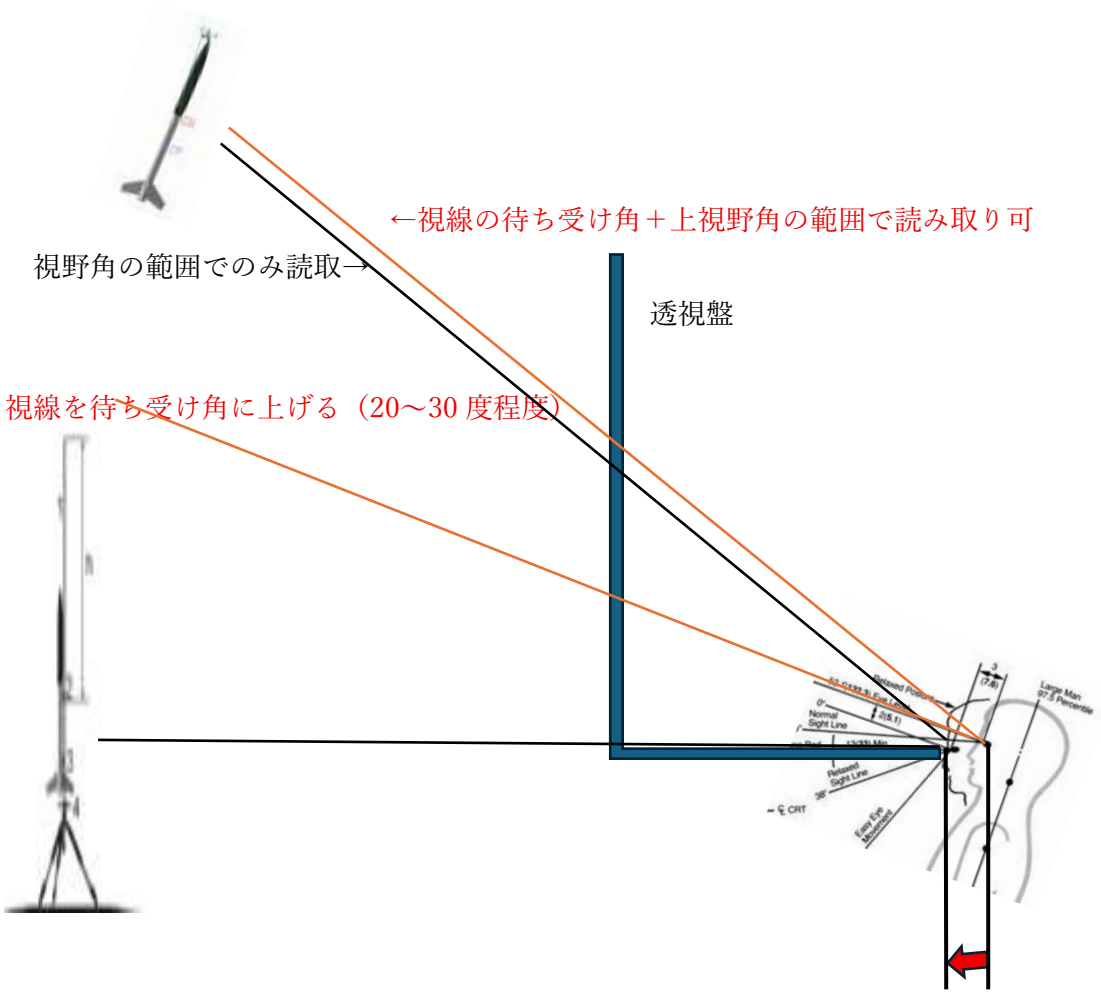
https://apec.aichi-c.ed.jp/kyouka/rika/primary/2018/4nen/seijyaku/seijyaku.htm

SSC

高度測定の配慮2；透視板の高度測定では首/頭を動かさずに視野の範囲/目玉での追尾に限る。首を動かすと視線の位置/高さが変化してしまう。







首を待ち受け角に設定した場合、目の位置を透視盤に近づける